

# マンフリータイムス

8月号

県立はまゆう支援学校

## 高等部

### ソフトボール練習試合

和歌山県支援体連ソフトボール大会に向けて

8月6日(火)にたちばな支援学校、みくまの支援学校の皆さんが本校グラウンドに集まり、ソフトボールの練習試合を行いました。9月20日(金)に行われる支援体連主催の県下支援学校ソフトボール大会に向け、試合経験を積みたい3校が相談し、実践練習と交流を兼ねた練習試合の機会を設定しました。会場は、3校の中間にある本校で行うこととなり、当日、他の2校はスクールバスで来校し、朝から昼過ぎまで試合を行いました。

試合は、3校総当たりで、1試合目は本校とたちばな支援学校、2試合目はたちばな支援学校とみくまの支援学校、3試合目は本校とみくまの支援学校でした。各校の選手は、初めての対外試合で緊張したり、ホームランを打って大喜びしたり、ファインプレー、エラーもあって、全員楽しく試合を行うことができました。

本校の試合結果は、たちばな支援学校とは、5-5の引き分け。みくまの支援学校とは、3-4で惜敗でした。当日、都合が悪く参加できない生徒もいたので、9月の本番では、全員そろってはまゆう支援学校が大活躍してくれることを願っています。



## はまゆう支援学校 同窓会

8月11日(日) 会場:田辺シティープラザホテル

はまゆう支援学校では、毎年、お盆前後の日曜日に同窓会を開いています。卒業生にとって、年代を超えてはまゆうを卒業した仲間との再会の場として、この同窓会を楽しみにしている方が多く、今年も1979年度から2012年度までの卒業生・保護者135名、はまゆう職員、元職員等、総勢約160名が集まりました。会場のホテルの大広間も所狭しといった感じでしたが、卒業した年代別にテーブルを囲み、美味しい料理を食べながら近況や思い出話に会話も弾んでいました。

途中、ビンゴゲームやカラオケもあり、楽しいひとときはあっという間に過ぎました。

最後に、次回同窓会長、副会長を選出し、記念写真を撮影して、平成25年度の同窓会は、盛会のもとに幕を閉じました。

## 全校研修

### 「授業改善・分かって動ける授業づくり」～キャリア教育の視点を取り入れて～

本校では、平成20年度から「授業改善・分かって動ける授業づくり」をテーマに全校研修に取り組んでいます。昨年度、5年間のまとめとして、公開実践報告会を行ったところです。今年度は、講師として、新たに筑波大学特別支援教育研究センター 教授 藤原義博先生をお招きして、キャリア教育の視点を取り入れ、児童生徒の卒業後の生活を視野に入れた各学年、発達段階における取り組みについて研修をすすめてるところです。

8月5日(月)には、「知的障害のある児童生徒のキャリア教育を育む授業づくり」～卒業後の自立と社会参加を目指して～と題して御講演をいただきました。キャリア教育の理解と、今まで取り組んできた授業改善にキャリア教育の視点をどう取り入れていくか、考えることができました。全校研修という形式でしたが、他校からも、50名を越える参加がありました。

## 9月の予定

◇8月29日(木) 2学期始業式

◇9月 2日(月) 上富田演劇鑑賞「合唱寸劇 水戸黄門」

桜美林大学総合文化学群演劇専修生

◇9月 6日(金) プール学習 最終日

◇9月20日(金) 全校参観日